

「秘密分散技術」を医療 AI プラットフォームに利用すべく 医療 AI プラットフォーム技術研究組合（HAIP）に参画

情報を暗号化した上で分散管理する「秘密分散技術」によりデータの保護、データの利活用を追求する株式会社 ZenmuTech（ゼンムテック、以下、ZenmuTech、代表取締役社長 CEO：田口 善一、本社：東京都中央区、証券コード：338A）は、医療 AI プラットフォーム技術研究組合（略称「HAIP」）に、組合員として加入しました。

HAIP は、医療 AI プラットフォームの社会実装を促進し、医療の質の向上や医療関係者の負担の低減、そして医療 DX の実現や「医療分野における Society 5.0 の実現」に貢献することを目指しています。

ZenmuTech は、「秘密分散技術」を医療 AI プラットフォームのサービス事業基盤や開発基盤に適用することによるセキュアなネットワークソリューションおよび AI 開発環境のサービス展開検討・検証を行います。これにより、医療 AI サービス*1をより広げて発展させるための業界共通の基盤技術の研究開発を一層加速することが期待されています。

*1 より安全で高精度な医療の実現、医師や看護師等の医療従事者の根本的な負担軽減の実現等に寄与するサービスであって、画像・生体情報・病理・生化学検査等の多様なデータを獲得・統合し、個々の患者の症状・変化を AI によるデータ解析を行うなどにより、診断の高精度化、人的過失の防止、最適治療法の選択等を補助する情報を医療現場に提供するサービス等をいいます。

【HAIP について】



医療 AI プラットフォーム技術研究組合（HAIP）
所在地：東京都江東区豊洲一丁目1番1号
設立日：2021 年 4 月 1 日
理事長：八田 泰秀
URL：<https://haip-cip.org/>

HAIP は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第二期 AI（人工知能）ホスピタルによる高

度診断・治療システムから生まれた技術研究組合です。

医療 AI サービスの普及・発展に資する業界共通の基盤技術としての、医療 AI プラットフォームの研究開発を行います。

■ AI 開発基盤

多くの臨床情報や健診情報などのデータを活用して、医療 AI のモデリング支援や、医療 AI の開発を可能にします。

■ ラボ基盤

AI 開発基盤等で開発された AI 等、利用者視点の外部評価を必要としているものを搭載し、複数の協力機関の医療関係者など、専門的な第三者による、利便性や性能等の評価を可能にする基盤です。

■ サービス事業基盤

様々な医療 AI サービスを提供するカタログサイトや、医療 AI サービスのコンテナ搭載、様々なデータ連携を可能にするオーケストレーション機能等を有し、医療 AI サービスを医療機関等に提供します。

【ZenmuTech について】



株式会社 ZenmuTech

本社所在地：東京都中央区銀座 8-17-5 THE HUB

銀座 OCT 804

設立：2014 年 3 月 4 日

事業内容：秘密分散技術を用いたデータ保護ソリューションの提供

証券コード：338A

URL：<https://zenmotech.com/>

秘密分散技術は、データを「それ自体は意味を持たないいくつかの分散片」に分け、それぞれの分散片を別の環境で管理することで、データの保護と安全性を高める技術です。

ZenmuTech は、ZENMU-AONT の秘密分散技術を SDK として提供する ZENMU Engine や PC からの情報漏洩を防ぐ「ZENMU Virtual Drive」をはじめとする自社製品を開発・販売し、多くの企業様にご利用いただいております。

また、秘密計算の分野では、産総研との協働による研究や社会実装に向け、秘密計算データベースプラットフォーム「Query Ahead」を提供しています。

【お問い合わせ先】

株式会社 ZenmuTech IR 担当

Email：ir@zenmotech.com

【商標について】

本文中の社名、商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。